

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース											
メディア1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	角田知義			実務 経験	有	職種	クリエイティブ・ディレクター				
授業概要											
スポーツとメディアの関係についてディスカッションを中心に行い、基礎的なメディアリテラシーを習得します。											
到達目標											
メディア全般についての基礎的な知識を学ぶ事を目標とします。メディアと人間、スポーツ、文化の関係性を多角的に理解するために、コミュニケーション、プロモーション、イベント活動等においてメディアはどのような働きと役割を持つのかを理解出来るようにします。											
授業方法											
メディア・リテラシーを理解、習得をするための「基礎的な言葉、概念、隣接分野の知見」等を習得するための座学となります。抽象的な概念で全体像を理解することで初めてメディアの世界と向き合う事が出来ます。その後、スポーツの世界の中でメディアをどのような形で活躍させる事が出来るのかをシュミレーション等を交え、簡単な演習をしながら理解を重ねていきます。											
成績評価方法											
成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
日常生活で当たり前のように触れているメディアに対する視点を変える事が必要になります。視点を変えるという事は意識を変えなければなりません。単なる批判、無責任な評論は思考の混乱を招くため、論理的、客観的にモノを見る目を養う事を重視します。授業中は集中してノートを取り、毎時間必ず「授業振り返りシート」を提出してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができません。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	授業ガイダンス：スポーツに関わる仕事とメディアの関係を理解します。										
第2回	コミュニケーションの理解（1）：コミュニケーションを基本から学びます。										
第3回	コミュニケーションの理解（2）：現代コミュニケーション戦略の目的について学びます。										

## メディア 1

第4回	スポーツとコミュニケーション(1)：スポーツメディアに含まれるジャンルと、コミュニケーションの多様化について理解します。
第5回	スポーツとコミュニケーション(2)：コミュニケーション戦略に関するマスコミの世界とロコミの世界について学びます。
第6回	メディアの歴史的理解(1)：人の感覚とメディアとの基本的な関係について学びます。
第7回	メディアの歴史的理解(2)：情報化社会とメディアとメッセージ発信、通信技術の関係を理解します。
第8回	スポーツとマス・メディア：マス・メディアとスポーツと観戦、映画、TV、新聞、雑誌について学びます。
第9回	メディアの多様性(1)：人の感覚とメディアとの基本的な関係について学びます。
第10回	メディアの多様性(2)：スポーツ自体のメディア性について理解します。
第11回	メディア・リテラシー概要(1)：メディアとの付き合い方の基本について学びます。
第12回	メディア・リテラシー概要(2)：メディアを読み解くために必要な能力について学びます。
第13回	メディア・リテラシー概要(3)：メディアを使うことの利便性や危険性について学びます。
第14回	メディア・リテラシー概要(4)：メディアを活用していくためのメディア・リテラシーについて学びます。
第15回	前期まとめ：講義内容での学習内容について要点を確認し、期末試験に向けた復習を行います。